

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校

平成22年8月号



まもなく2学期がスタート！

「猛暑」。この言葉がぴったりの今年の「夏」休みでした。学校大好きな園部の子どもたちにとっては、待ちに待った！学校生活が始まります。また、保護者の皆様方や有功ヶ丘学園職員の方々には、長い「夏休み」であったことと思います。我々職員も、「夏休み」にしかできない研修や、夏の行事に取り組んで参りました。

過日8月6日、「学習交流会」と銘打って、校区域の小中学校の先生方に呼びかけて、日頃使用している教材・教具、使用方法等の情報交換会を実施しました。地域のセンター的役割としての本校が毎年度夏季休業中に取り組んでいる「研修」行事です。本年度は、残念ながら参加者が少なく、本校の教材・教具をご紹介することが中心となりましたが、有意義な1日を過ごすことができました。我々支援学校職員にとっても、小学校の先生方からの悩み相談等を伺い、勉強になりました。地域に通う「困り感」のある子どもたちのために、小中学校、そして、幼稚園保育所、並びに高等学校の先生方と連携し、今後も、このような企画をより充実させていきたいと考えます。よろしくご協力の程、お願いします。



さて、夏の大きな行事は、「夏祭り」です。育友会、有功ヶ丘学園との3者共催による恒例行事として、「第5回」を数えます。当日は、朝から雷注意報が発令し、気象庁ネットの天気図でも雨雲が



接近していたため、お天気に気をもみましたが、6月からずっと準備に力を注いできたみなさんの「気持ち」が勝り、万全の「夏祭り」日和になりました。当日は、何より、子どもたちが、夏のひとときを楽しく過ごすこと、そして、家族や学園の先生方とのんびり交流することが目的でした。お忙しい中、たくさんの保護者の皆さん、ご家族の方々が子どものために夏祭りにお越し下さいました。また、学園職員の方々には、食事コーナーの運営、そして学園子どもたちの引率でお世話になりました。

ワイズメンズクラブの方々や高校生ボランティアの皆さんにも、汗を流しながら、お手伝いをいただきました。また、作業所出店にきていただいた方、松風苑や近隣のみなさんにも多数ご参加いただき、夏祭りを盛り上げていただきました。加えて、「夏祭り催し」としては、今年も、県立和歌山高校柔道部の先生・部員さんが、畳持参で来校いただき、「会場」を盛り上げてくれました。体験コーナーでは始めて柔道着に袖を通す子どももいて、みんなの応援のもと、貴重な体験ができたことと思います。華やかな「お祭り」ですが、多くの方々のご理解とご協力のおかげであると、深く感謝申し上げます。

近隣にお住まいの方には、当日準備から夜遅くまで、音楽や花火、そして多数の車の往来と、ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

9月に入ると、秋季運動会の練習が始まります。引き続き、運動場にて音楽やマイクの音声が流れます。なお一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

9月の予定

- 6日(月) 体験入学申込み締切
- 17日(金) 授業参観・保護者会・給食試食会
- 27日(月)～28日(火) 介護等体験実習

